

社協だより

第142号

2008.12.1

【編集・発行】社会福祉法人 直方市社会福祉協議会 〒822-0034 直方市山部側筒谷616-145
TEL 0949 (23) 2551 FAX 0949 (23) 2552 e-mail : nogata-shakyo@fuga.ocn.ne.jp

「にこにこ教室」

毎週水・木・金10時45分～12時まで
直方市総合福祉センターにて笑顔で楽しく活動中です。



「おもちゃ図書館のおがた」

7月29日ついにオープン。
子どもさんと一緒に遊びにきませんか。



詳しくは3ページへ

「赤い羽根街頭募金」

今年度も10月1日より全国で一斉に赤い羽根共同募金が
スタートしました。皆様のご協力をお願いします。



「地域福祉セミナー開催」

今年度も地域福祉セミナーが行われています。
地域福祉への第一歩を踏み出してみませんか。



詳しくは3ページへ

もくじ

●カンテラ	1	●図書室	4
●直方市総合福祉センターからのお知らせ	2	●直方市ボランティアセンター	5
●福岡県社会福祉協議会各種相談事業	2	●エンド☆ラスト チャリティー募金	5
●地域福祉セミナー	3	●ご寄付	5
●おもちゃ図書館のおがた	3	●福祉まつり	6
●地域の輪 NPO法人 子育てなかま	4	●ヘルパーのお仕事拝見とヘルパー募集	6
●軽食喫茶「廻音」	4	●編集後記	6

今、食に対する安心・安全が脅かされ、とても不安に感じています。

テレビやラジオを見ても、聞いても、食の問題が取り上げられ、食に対する不信感が全国に広まっています。人間にとって食べることは生きること、食べ物もまた生き物です。

私たちは、毎日の家族の食卓を守るため、正しい知識や情報を得るよう心がけたいのです。食事をすることは、身体を作るだけでなく、心を作り、社会性を身につけるものでもあります。また、食を作る環境そのものの問題も関係しています。

新しい世代が健康に育つためにも、食育の取り組みによって、日本人の食文化のあり方を見つめ、これを支える色々な産業のことも見つめ直し、誰もが笑顔でいられる食事になって欲しいものです。

社協だよりも時代と共に変わっていますが(カラー化等)、このカンテラのコーナーは残っていて欲しいのです。

「カンテラ」ってなんですか？

ブリキや銅などで出来た持ち運びのできる灯油ランプ。

暗い所を照らす一筋の明かりではないでしょうか。(栗原)

kantera

カンテラ

直方市総合福祉センターからのお知らせ

直方市総合福祉センター（以下 福祉センター）の浴場および福祉センター利用者無料送迎福祉バスを来年3月末日で廃止することとしました。

長年、福祉センターで、親しまれてきた入浴サービスについては、昨今における急激なボイラー燃料価格の高騰や福祉センター本体の老朽化等による魅力性の低下、デイサービス事業の進展、自宅風呂の普及等の諸要因により、入館者（入浴者・バス乗客）の減少が加速度的に進み、結果的に多額の費用を要している浴場施設や利用者送迎車両関連経費が福祉センター全体の経営悪化の主要因となっているため、この度、当社協専門委員会への諮問・答申を経て、理事会・評議員会で慎重審議された結果、これらサービス継続の困難性を確認し、苦渋の選択として、「浴場および福祉センター利用者無料送迎福祉バス運行については、来年3月31日をもって廃止する」ことを決定しました。

今日まで、ご利用いただいた多くの皆様方には心から感謝申し上げますとともに、何とぞ、ご理解を頂きますようお願い申し上げます。

なお、現福祉センターについては、従来どおりの運営形態を当面、継続しながら、併行して、将来を見据えた総合的な地域福祉活動・相談支援等の拠点に相応しいセンターへと発展していけるよう検討を進めているところです。

皆様方の一層のご理解、ご支援をお願いいたします。

福岡県社会福祉協議会では各種相談を行っています。相談は無料です。秘密は守ります。

相談の種類		相談員	相 談 日	相談内容等
			利 用 時 間	
			電 話 番 号	
高齢者の一般・福祉相談 (よろず相談)		相談員	火曜日～日曜日	高齢者や家族の悩み、心配ごと、健康についてなど生活全般に関する事
			9:00～16:00	
			092-584-3344	
高齢者の専門相談	法 律 相 談 (予約制) ※原則面接	弁護士	水曜日	金銭貸借、悪徳商法、遺産相続など、法律に関する事
			13:00～16:00	
			092-584-3344	
	医 療 ・ 保 健 相 談 (電話相談)	医 師	木曜日	高齢者の病気についての悩み、医療に関する事
			12:00～14:00	
			092-584-3344	
	年 金 相 談	社会保険 労 務 士	金曜日	各種公的年金の受給資格等の年金に関する事や雇用保険に関する事
			10:00～16:00	
			092-584-3344	
高齢者無料職業紹介		相談員	火曜日～日曜日	仕事の紹介(主に福岡地区)、あっせん、就労に関する事
			9:00～16:00	
			092-584-3349	
福祉サービス苦情 解 決 相 談		相談員	火曜日～日曜日	福祉サービス(社会福祉施設や在宅サービス等)を利用して困ったこと、苦情に関する事
			9:00～17:30	
			092-915-3511	
地 域 福 祉 権 利 擁 護 事 業 (日常生活自立支援事業)		相談員	火曜日～日曜日	認知症、知的障害、精神障害などで判断能力が不十分な方の、福祉サービスの利用や日常的金銭管理に関する事
			9:00～17:30	
			092-584-7411	

※土、日曜日、祝日も相談に応じます。ただし、毎月第4月曜を除く月曜日（当日が祝日の場合はその翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）は休みです。相談の種類によっては、面接や手紙による相談も受け付けます。

〒816-0804 春日市原町3-1-7 クローバープラザ4階（東棟）
社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会 福祉振興部 相談課

地域福祉セミナーにぜひご参加ください

あなたの力が一人ひとりを支える力となる



昨年度セミナーの様子

今年度も直方市社会福祉協議会では、地域福祉セミナーを開催しております。

【目的】

少子高齢化が急速に進行し、近隣住民の関係が希薄化していますが、個々の生活上の問題を解決するには、地域での助け合い・支え合いが必要不可欠ではないでしょうか。第1回から第8回の内容を例とし、地域福祉に対する理解と関心を深め、助け合い・支え合いの実践への第一歩となることを目的とします。

【内容】

☆第1回

「直方市の歴史・文化について」

11月21日(金)※終り

☆第2回

「心をつなぐボランティア活動」

12月7日(日) 10時～12時

☆第3回

「介護予防活動見学」

12月18日(木) 10時～12時

☆第4回

「おもちゃ図書館って何?」

1月9日(金)

☆第5回

「精神障害者作業所見学」

1月23日(金)

☆第6回

「防災意識の向上について」

2月6日(金)

☆第7回

「シニアライフをいきいき送るには」

2月20日(金)

☆第8回

「グループワーク」

3月6日(金)

13時30分～15時30分

第1回は終了していますが、参加者追加募集を行っています。参加希望者はご連絡下さい。

【お問い合わせ】

直方市社会福祉協議会

電話 0949(23)2551

みんなで遊んでます

「おもちゃ図書館のおがた」

開館日

◎毎週火曜日 ◎第2・第4土曜日
午前10時～12時 午後1時～3時

おもちゃの貸出しも開始しました

直轄地区には、心身障害や発達の違いなど様々なハンディで上手に遊べず、他との関わりが上手くできない子どもたちがのびのび遊べる場がないため、おもちゃ図書館の開設が切望されてきました。社会福祉協議会の懸案でもあり、施設内の一室を改修提供頂き、その指導により運営スタッフボランティアの組織研修が終わり、財団法人「日本おもちゃ図書館財団」からの助成おもちゃを主体として、各人に適したおもちゃを選び、遊びを通して人や物との関わり合いを深めるため



①遊びを主とした発達の援助
②子どもたちと親御さんに集いの場を提供して児童の成長とその家庭を支援する。
との目標に向けて7月に開設しました。

優しい環境を作ろうとスタッフが手作りして折ったひまわりで周囲を飾り、床もソフトな材料を敷き詰め緩衝材で保護されています。子どものために新

しく用意された、かわいい色のスリッパの音と、子どもの声が彩りの少なかった建物に優しい風を運んでくれ、周りの人も心温かく見守ってくれています。

おもちゃは、個人寄贈・スタッフ製作も含め、
A、あかちゃんおもちゃ
B、大きなおもちゃ
C、組み立ておもちゃ
D、ごっこ遊び
E、ゲーム
F、布の絵本
G、布のおもちゃ
H、絵本
I、ハイテクおもちゃ
J、木のおもちゃ

で、現在約130点になりましたが、それぞれの子どもに合ったおもちゃを貸出して家庭で利用してもらおうのが図書館としての重要な業務です。貸出しをするには数量の余裕が必要であり、制作に励んでいます。が、まだまだ不足です。

好きなおもちゃを持って帰

お問い合わせ・ご利用案内

おもちゃ図書館のおがた

【電話】

0949(23)2551

【場所】

直方市総合福祉センター1階

(おもちゃの部屋)

直方市山部6-1-45

【利用料】無料

どのような障害(視覚・聴覚・車椅子)の子どもにも対応出来る設備・機器の研究。利用しやすいシステムと、時間の考察。運営スタッフの増員と研修(修理・製作)ボランティアの拡大(若い世代にも)手作り絵本・木のおもちゃの数を増やす。まだまだ課題は山積みです。

地域の輪

ほっとする自由な空間

NPO法人子育てなかま



子育て中の親たちの仲間作りや、それを支える幅広い年齢の方々との交流の場作りなど、「共に遊び、学び、つながりながら子育て」をキーワードに人と人との交流の輪を広げていきたいと願っています。

これからも色々な活動があります。皆様のお立ち寄りをお待ちしております。

みんな一緒に遊んで話そう。
ぜひお越し下さい。

「つむぎの広場」

【開催日】毎月第1・第3金曜日

【時間】10時30分から15時まで

【場所】旧筑豊高校別館1階

【内容】

手遊び、歌遊び、おもちゃ作り、親子体験、子育てについての情報交換、フリートークなど

【対象】

0歳児から未就学児のいる親子

【お問い合わせ】

NPO法人子育てなかま
電話 080-32222-3818



◀サロンなおり



◀軽食喫茶「廻音」

軽食喫茶「廻音」でお食事でもいかがですか？

軽食喫茶「廻音」・「なおり」は、精神障害をもちながら暮らしている人々が働く場です。障害と付き合いつつ生きていくよう、自分らしく生きていくよう、う、ぼちぼちと活動しています。お客様の笑顔を楽しみに、心をこめてコーヒーを淹れ、心をこめて創っています。

手作り工房では、さわり織り、和紙手芸品、布小物など、使った下さる方が心がゆつたりするようなものを、心をこめて創っています。

営業時間は、月曜から金曜の11時から16時です。好評の日替わりランチもご用意しています。ほっと一息のくつろぎに、ぜひおいでください。※また、日曜日の10時から15時は、自由におしゃべりしたり、仲間との交流の場として集える「サロンなおり」としてのフリースペースとなります。

お気軽にご利用ください!!

【お問い合わせ】

なおり会の共同作業所

○軽食喫茶「廻音」

○なおり手作り工房

【電話】

0949(22)6669

【住所】

直方市須崎町15-4

図書室「夫から妻へ妻から夫へ」60歳のラブレター(7)

日本放送出版協会編
編集協力 住友信託銀行

目的の本を探す良い方法は図書館で、専門家である司書に尋ねるのが一番だ。

司書手作りの月報「そつ」とどけ」でテーマを設定しお勧め図書を紹介している。

今回のテーマは「パートナー」2000年11月22日(いい夫婦の日)発刊の7巻目。7879通の中の156通。

ハガキ一枚の長さであるが、長い歳月を共に歩んだ2人の素敵な物語や、暖かい思いが詰まっています。いたわりと感謝の心が、しみ込んでくる。

夫婦がお互いに思っているもなかなか表現しにくい、特に男は苦手であるが、心の中は相手には見えない。どんな短い言葉でも、もう一人には宝物となり、天国の人への思いの文章もある。もらう人だけでなく書く人も幸せに包まれ、読後あなたも素直な心で伝えたいくなります。最善のパートナーとの人生をゆつたりと輝かせてはいかがですか。

九州アートトラック愛好会 エンド☆ラスト

チャリティー撮影会にて寄付

(チャリティーの目的)
交通遺児・社会福祉への募金活動

「エンド☆ラスト」とは、アートトラックを通して交通遺児育英および社会福祉への協力を目的としたクラブです。アートトラックを通じて、何かの役に立ちたいと考え、イベントを開催しています。

平成20年9月14日に第6回チャリティー撮影会が直方市遠賀川河川敷公園にて行われ、チャリティー撮影会で集まった収益金を直方市社会福祉協議会に寄付して頂きました。

エンド☆ラストの皆様のご厚意に感謝し、頂いた寄付は社会福祉の推進のために大切に役立たせて頂きます。

本当にありがとうございました。



ボランティア活動したい人 大・集・合

直方市ボランティアセンター

☆☆ どんなことをしているの ☆☆

直方市ボランティアセンターでは、ボランティアの必要な人、ボランティア活動をしたい人の声を集めて出会いのお手伝いをしています。

自分のできる時間を使ってボランティア活動したい人

個人登録がお勧めです。
(ボランティアセンターに来所し
登録カードにご記入ください。)

仲間作りをしながら活動したい人

ボランティアグループを紹介します。

ボランティアの必要な人

まずは、ボランティアセンターに
お電話ください。

お問い合わせ

直方市ボランティアセンター

【電話】 0949(23)2551

【住所】 直方市山部616-145

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|------|-------|------|-------|-------|-------|--------|------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-----------|-------|-------|
| ● 下新入 | ● 感田 | ● 植木 | ● 植木 | ● 感田 | ● 頓野 | ● 須崎町 | ● 下新入 | ● 新町 | ● 頓野 | ● 田川市 | ● 頓野 | ● 植木 | ● 植木 | ● 中泉 | ● 頓野 | ● 頓野 | ● 山部 | ● 植木 | ● 上境 | ● 知古 | ● 上頓野 | ● 頓野 |
| 尾上 節子 | 北川 サイ | 戸畑 勲 | 高木 政次 | 藤田 優 | 森松 幸子 | 渡邊 幸久 | 渡邊 憲樹 | 安部田 雄二 | 林 政市 | 大峯 哲夫 | 宮城 洋子 | 占部 道代 | 小田 ヨシエ | 安永 順子 | 上川 照穂 | 高野浦 百代 | 志鶴 隆俊 | 小川 初美 | 松本 キヨ | (故)西村 サトエ | 武内 蓉子 | 東野 邦弘 |

香典返し寄付金

ご寄付ありがとうございます。
ごこざいます。
平成20年6月5日〜平成20年10月27日
39件 合計金額826,889円
(お名前は承諾された方のみ掲載、敬称略)

● 山部 安藤 武美
マッサージチエアー

物品寄付

● 九州アートトラック愛好会
会長 熊谷 博幸
イベント企画室
エンドラスト

一般寄付金

● 下新入 松本 姉喜子
● 中泉 安永 ハナエ
● 感田 (故)畑田 敬子
● 頓野 古野 規子
● 殿町 大隅 隆子
● 感田 松崎 秀秋
● 知古 中嶋 裕子
● 上新入 川上 京子
● 下境 福原 誼



福祉まつり開催

西徳寺幼稚園鼓笛隊の可愛い、素敵な演奏で恒例の福祉まつりが始まった。

当日は生憎の小雨模様だったが、今年は会場を直方市民体育センターに移したから、無事開催することが出来た。

周辺に張られたテントでは、焼きそばや焼き鳥のおいしそうな臭いが漂い、弁当、コロケから綿菓子、つきたて餅の入った甘いぜんざいなどに、来場者が集まり、まつりの雰囲気十分である。

体験コーナーには、手話、点字、車いす、アイマスクに、昔遊びなどが用意されていた。

屋内は各サークルが持ち寄った物品バザーやいろんな出品物に多くの来場者が集まって賑やかであったし、ステージでの手話コーラス、手話落語、舞踊、ダンス、ブラスバンド演奏や、カラオケの熱唱で、演じる人も観客も一緒に楽しむ。

最後のお楽しみ抽選会。これが又盛り上がる。自分の券を見つめながら、熱心に当選番号の発表に耳を傾けていた。多くの人の善意で続く、この福祉まつりは直方の誇りだ。

西徳寺幼稚園鼓笛隊



車いす体験

直方市
社会福祉協議会

ホームヘルパーお仕事拝見

ホームヘルパーの仕事は、利用者さんの自宅へ訪問し、介護をすることです。その仕事の中で今回は、①掃除②調理③障害者への移動支援(ガイドヘルプ)の3つについて、利用者さんとホームヘルパーの声をちょっと聞いてみましょう。

訪問介護(生活援助・掃除)



【利用者さんの声】

自分では出来ない難しいところを手伝ってもらえるので大変助

かっています。
【ヘルパーの声】
ご自分で出来ることはして頂きながら自立支援を目指して一緒に掃除を行っています。

訪問介護(生活援助・調理)



【利用者さんの声】

一緒にメニューを決め、料理することがとても楽しみです。

【ヘルパーの声】

バランスのとれた食事をして頂けるよう、話し合いながら支援しています。

一緒にヘルパーとして働いてみませんか

- 資格 ヘルパー2級以上
- 賃金(時給)

生活援助

(日中) (早朝夜間)
1,000円 1,200円

身体介護

(日中) (早朝夜間)
1,550円 1,860円

移動支援(ガイドヘルプ)

(日中)
1,400円

- 活動時間 7時～21時
- ※勤務時間は相談の上

お問い合わせ
直方市社会福祉協議会
ホームヘルプサービス
【担当】香月・泰
【電話】0949(23)2551

※まずはお気軽にお電話下さい
(平日8時30分～17時)

移動支援(ガイドヘルプ)



【利用者さんの声】

ガイドヘルパーを利用し外出することで、見聞を広められ大変助かっています。

【ヘルパーの声】

ガイドする事で視覚障害者の方の社会参加の支援ができてとても嬉しいです。

編集後記

ご近所の力をつくづく感じる出来事があり、とても嬉しい気持ちになりました。
Tさんが、ご近所の一人暮らしの方を最近見かけないので訪ねていくと、家中ゴミだらけ、奥の部屋で布団に埋もれている所を発見。病院に行った後、子どもたちと連絡を取り、何とか家中のゴミを掃除屋が整理。さあ、退院して家に戻ってくるとなんと、Tさんは庭や木の手入れを何日もかけてしてくれる。
ご近所のつながりの大切さを感じると共に、ほっとする直方の出来事でした。
(M)